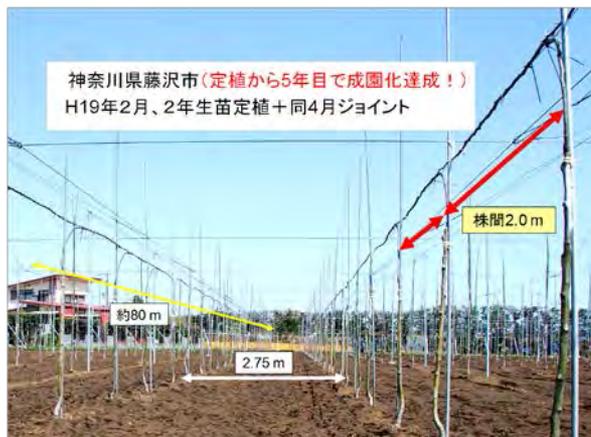
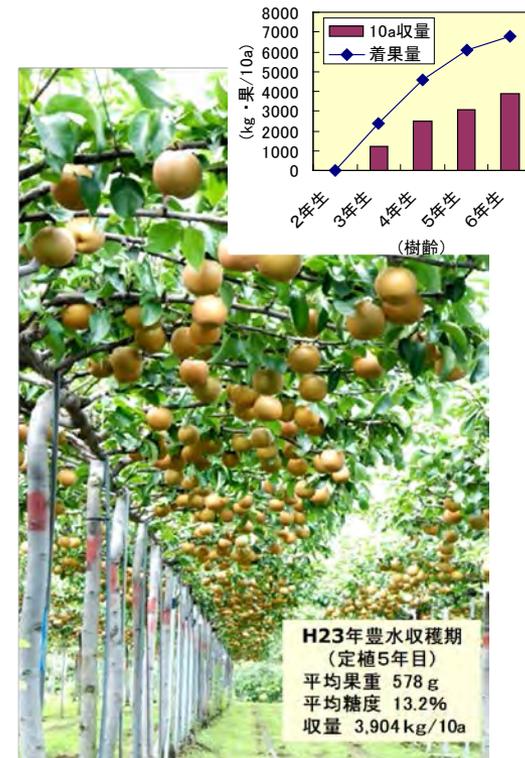


# 事業成功(実用化)へのカギは?

- ① 現場ニーズを広くカバー + 技術が**シンプル**かつ効果的
- ② 現地実証の大成功(最後は研究者より身内を信じる)



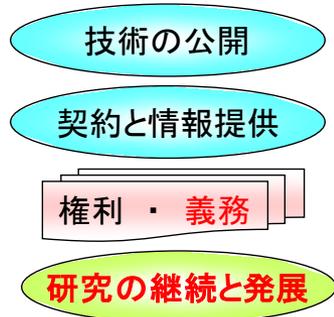
収量・果実調査結果(H20.夏 2年目)		
	幸水	豊水
10a換算収量(kg)	653kg	1224kg
平均果重(g)	373g	511g
糖度(Brix%)	13.2%	13.6%



- ③ シンポジウムの開催(今は当たり前、当時は画期的、生産者は全国大会と勘違い)

- ④ 技術支援(特許許諾システム)  
……これが重要かつ困難、  
マニュアル化だけでは×

地方農試から生まれた有益な技術を  
全国へ迅速・正確に普及させるために



**契約書(第3条)・・・技術指導**  
甲(神奈川県)は、乙の求めに応じ、甲の業務に支障のない範囲内で、技術指導するものとする。ただし、この際に発生する交通費、旅費、その他必要な経費は乙が負担するものとする。

- ⑤ 補助事業(新技術導入には金がかかる。改植、苗木等の初期投資へ支援)

# 全国ナシ産地への導入状況

現在の導入面積 約40ha

今後5年間の計画面積約 180ha

H27.4.1 現在

